

あんどうりすの防災四季だより

第61回 放送日：2020.5.31（日）

パーソナリティー：あんどうりす

テーマ：散歩のお供



「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を体験した「あんどうりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

スマホで分かる鳥や花の名前

散歩にスマホ

花や鳥に親しもう





みなさんこんにちは

自宅からの事前収録という事で、
今週もお届けしています。

事前の収録なので、

まだ、今の時点では
緊急事態宣言が
解除されてないんですけれど、

放送の時には、
解除されてるといいなと思っています。





いずれにしろ、
ちょっとそこら辺に
お散歩に出たりすることがありますよね？

そんな時に、
心を慰めてくれ、アウトドアにも役立つ

お薦めのアプリについて
お話したいと思います。



ハナノナapp



今この季節、
まっ先に入れてほしいと思うアプリがあります。

「ハナノナapp」というアプリです。(※)

こちら、iPhone専用です。

Android版はリリースされていないので、
Web版をご利用ください。

「ハナノナweb」で検索すればできますよ。

このアプリで何ができるかというと、

カメラをかざすだけで、
お花の名前が分かるんですね。



(※)ハナノナ アプリ
iphone版
<https://apple.co/2XEIS7W>

Androidの方はWeb版をご利用いただけます。
<https://flowers.stair.center/ja/>





ハナノナのアプリを開いて
カメラをかざすだけで、

お花の名前が分かるんです。

花や葉の種類が、
770種類も人工知能の中に入っています。

これは
「千葉工業大学人工知能ソフトウェア技術研究
センター」の、
研究プロジェクトして作られたものです。



かざせばわかる、花の名前

歩いている道端に花を見た時、
「ちょっとこの花、何だろう？」

と思う時はありませんか？

なんかピンクの花が咲いているな—
と思った時に、

アプリを開いてかざしてみると

「ムラサキカタバミ」
っていう名前がでてきたりとかね。



散歩が楽しくなるアイテム

この時期、
意外と蘭の花とかも咲いてたりしますよね。

お庭の隅に「シラン」、
鉢植えに「シンビジューム」とかね。

里山などへ行ったりすると、
「キンラン」や「ギンラン」なども咲いていたりし
ます。

美しい花が咲いているのを見つけた時に、
「何かな〜？」と、
思っていただければと思います。

野草も園芸種も分かりますので、

ぜひ、お花にかざしてみ、
楽しんでいただけたらなと思います。



咲いている花から、環境を知る

花の名前が分かると、

そこがどのような環境の土地なのかということも分かったりします。

例えば、
建物の裏手などの日影に「ユキノシタ」という植物があります。

白い小さな花が、
途中で分れた細い枝の先に、ひとつずつ風に揺れています。

5枚の花びらは、「大」の字のようです。
(ダイモンジソウという似た花もあります。)

上側の花びらには、ピンクの点がり、
下の2枚は、蝶の羽のように広がっているような、花があるんですね。





このユキノシタ、
水辺とか水の近くが好きなので、

そんなところに行くと、咲いてます。

そうすると、こちら辺は、
「あ、水が出てるんだな。
ユキノシタがあるから。」

というような事が判ったりします。

この花はどこに咲く花なんだろう？

などの知識も広げていただくことができるので、すごくお勧めです。



日本の鳥百科

今頃は、鳥の巣立ちの季節。
多くの鳥たちが鳴きかわしているんです。

たとえ自宅に居ながらも、
鳴き方でなんとと言う名の鳥なのかが

分ったりするので、調べてみてください。

分かり易いwebサイトとして、

サントリーの愛鳥活動というサイトに
「日本の鳥百科」があります。(※1)

(※1) 日本の鳥百科

<https://www.suntory.co.jp/eco/birds/encyclopedia/nakigoe.html>



ウグイス色の正体

この時期ぜひみなさんに
探していただきたいと思うのは、

「ウグイス」です。

ご存知ですよね？
「ホ～ ホケキョ！」って鳴くんです。

ウグイスの姿を見たことがありますか？

もしかして、
緑色だと思ってる方、
それはウグイスではなくって、

メジロなんです。
目の周りが白く、抹茶色をしてるのはメジロ。





本当のウグイスの鶯色は、
灰色がかった緑褐色です。

地面に近い低い枝を飛び回りますから、
とても見つけにくいんです。

野山で歩いていて、
鳴き声はついてくるんですが、
全く見つけられない。

地味で目立たない。
きれいな色ではないんです。

ウグイスとメジロ、間違えないでください。



♪ 一筆啓上

この時期、
ウグイスぐらいの大きさに、
スズメのような色合い模様の

「ホオジロ」が鳴いてたりします。

樹のてっぺんや電線などの高いところで、
胸を張ってさえずっています。

ホオジロは、聞きなしでは、
「一筆啓上仕り候」と鳴くと言われています。

「～ツカマツリソーロー」まで鳴けるコには、
なかなかあえません。

どっちかというと

「イッピツケージョー イッピツケージョー」の
ように聞こえたら、

それはホオジロですね。



ファミリーで行動

そのほか、街中でもよく聞けるのが、「シジュウカラ」です。

「ツツピー ツツピー」と鳴いていますので、聞いてみてください。

黒い帽子に灰緑色のコート。
白い腹に黒いネクタイをしています。

ネクタイが太くて長いのが雄です。
そのような子がいたら、シジュウカラです。

エナガやヤマガラなどと一緒に、
鳴きかわしながら
樹々を渡っていくことがあります。



今どきの「聞きなし」？

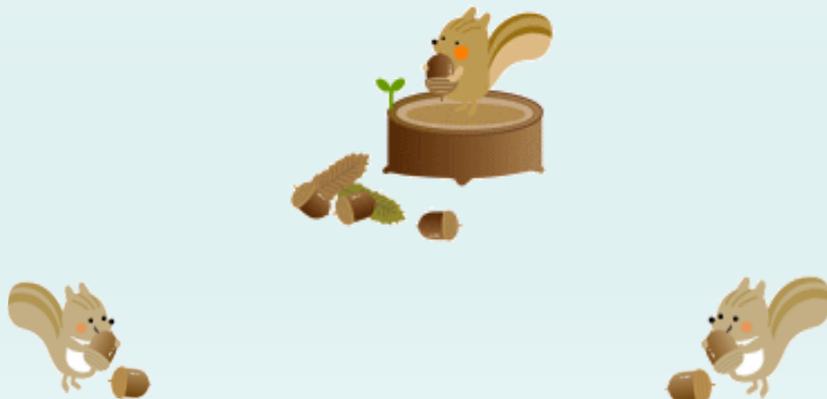
シジュウカラの声の「ツツピー」が

「ピカチュウ」に聞こえる。
という人もいますが、

ホントかな？

どっちかというとやっぱり

「ツツピー」かなって感じがしますね。



しゃべりも高速

時々 スイ〜ツ と、
低空飛行で、飛んでいく
夏の渡り鳥「ツバメ」。



どんな声で鳴くかというと、
聞きなしでは、

「土食って虫喰って口渋い。ギー」
みたいな感じで鳴いています。

これを早口言葉で

「ツチクテムシクテクチシブイギー」
とか言ってたらもうツバメですね。

ツバメはまあ、
見たら分かると思うので、探してみてください。
い。



ちょっと来い！

あと「コジュケイ」。

里山に行くと、山すその藪のあたりから、
ウズラに似た「コジュケイ」が、

「チョットコイ チョットコイ」と鳴いてます。

にぎやかで分かり易い、
特徴のある鳴き方ですから、

聞き取っていただけたらと思います。



シヤシ者！

そのほか、
キジとかもね、「ケンケン」と、

里山とか、桑畑のある辺りなどで鳴いてたりしますね。

実はキジって、
クジャクの仲間なんですね。

スゴイですよ。
そんなのがそこらへんに、実はいる。

という事。

このような大型の鳥が
身近に生息しているという事は、

すばらしいことだなーと思っています。



夜警の鳥

それから、
「フクロウ」と「アオバズク」

この時期、
夏の渡り鳥「アオバズク」という
フクロウの仲間の声を聞くことができます。

夜、神社の森から「ポッポー ポッポー」と
2音ずつ聞こえたら、アオバズクです。

フクロウは
「ホッホウ ゴロスケホッホウ」と、



ちょっと鳴き方が違うので、
ぜひ探して聞いてみてください。

自然の生き物に興味を持たれ、
大好きになっていただけたらと思います。



自然に生きるものたちの声を聴くだけで、

花を愛でたり、
どんな鳥が鳴いているのかと、梢に目を向
けるだけで、

心が落ち着いたら
ちょっといいかな。と思います。

皆さんもやってみてください。



(TEXT/はしも)